

志の実現に向けて 22

はじめに

10月も後半に入りました。さすがに朝夕は寒く感じる季節になりました。

さて、大学入学共通テストまで90日足らずになりました。6年生の表情にも緊張感が伺えます。前任校では年に何回か講話をすることがありましたが、以下のような話をしたことがあります。この時期の受験勉強の取組として参考にしてもらえればと思います。

今日は2つのことを話します。

1つ目の内容は、『3人のレンガ職人』の話です。

この話は、『イソップ寓話』の一つと言われています。『イソップ寓話』は、アイソーポス（イソップ）が今から約2500年前に作ったとされる寓話を集めたと言われる寓話集です。「アリとキリギリス」、「ウサギとカメ」、「オオカミ少年」などがよく知られています。ただし、イソップ寓話ではないという説もありますが、真偽のほどはわかりません。

「3人のレンガ職人」は、こんなお話です。旅人が道を歩いていると、レンガを積んでいる3人の職人に出会い、「ここで何をしていますのですか？」と尋ねます。

1人目は「レンガを積んでいるのさ」と答え、辛くて不公平だと考えていました。

2人目は「大きな壁を作っているのさ」と答え、家族を養うために仕事があることに感謝していました。

3人目は「100年後の歴史に残る偉大な教会を作っているのさ」と答え、教会の完成をイメージし、そこに訪れる人々の幸せまで考えていました。

3人がやっている仕事は一緒ですが、何かが違いますね。では、何が違うのでしょうか。考えてみてください。それは、「志」です。1人目は言われたからやっているだけで、2人目は食べるために否応なしに働いていて、2人とも目の前の壁の部分しか見ていません。けれども3人目は、歴史的な事業に参加して多くの人を喜ばせたいという志をもって仕事をしています。しかも、自分が完成を見届けることのできない100年先を見据えて仕事に取り組んでいます。

ところで、「志」という漢字の成り立ちを調べてみました。「志」は、大きく2つの部分に分けることができます。1つが、漢字上部の「士」、(武士の「士」で使われている漢字)です。そして漢字下部の「心」です。「士」はもともと「之」の字が当てられていて、「行く」の意味がありました。そして、「士(之)」と「心」を組み合わせることで「心が行く」、つまり、「心が突き動かされる」と変化し、「志」の漢字ができました。この「志」という漢字は、自分の気持ちが向かうところ、つまり「心の内から湧き上がる強い気持ち」を表現した漢字といえます。

〇〇 高校の進路指導で大切にしていることは、皆さんの「高い志」の形成への支援です。ところで、皆さんは「志」をもって学校生活を送っていますか。

なお、「3人のレンガ職人」の話はそれから10年後のお話があります。3人とも相変わらずレンガを積んでいます。1人目は、文句を言いながらレンガを積んでいました。2人目は、賃金は高いけど危険の伴う屋根の上で仕事をしていました。そして3人目は、現場監督として多くの職人を育て、出来上がった大聖堂には彼の名前がつけられました。

2つ目の内容は、徳島県のある花屋さんの話です。その花屋さんは、ネットでたくさん注文が入ることで全国的にも注目されていました。

そこで、関心をもった週刊誌の記者が、なぜ、そんなに注文が入るのか疑問に思い取材を申し入れたところ、「いや、なぜ売れているのか、私たちにもさっぱり分からないんです」との返答だったそうです。でも、記者はその疑問を明らかにしたいと考え、何とか許可を得て、取材を受けてもらいました。

以下は、記者とお店の担当者とのやり取りです。

1つ目の質問です。「まず、箱から取り出せば、花瓶要らずで、そのまま自立するのが、とても便利です。そこで、これは、このお店だけが誇る特徴ですか。」それに対して担当者は、「いえ、よその店でも出しているようです。」と返答したそうです。

2番目の質問です。「水も栄養剤も全く不要で、これは、この店だけの花束ですか。」それに対して担当者は、「いえいえ、ほかの花屋でもありますよ。」と返答したそうです。

3番目の質問です。「現物を発送する直前に、画像に収めて注文してくれた人にメールするというサービスは、このお店だからこそのサービスですか。」それに対して担当者は、「あの、それもたくさんあります。」と返答したそうです。

4つ目の質問です。「午後3時までに注文すれば、このお店はその日のうちに発送してくれます。これこそ、このお店ならではのサービスですか。」それに対して担当者は、「それこそ他店が先んじていました。」と返答したそうです。

そこで、記者は、「なんでこんなに売れているのですかね。」と改めて聞いたそうです。

「だから、さっぱり見当がつかない。」でも、記者は、この時点で気づいたそうです。

皆さんはわかりましたか。最後の質問です。「この4つの特徴をすべて備えている商品は、どれくらい存在しますか。」

その時、担当者が「ああっ！」と声を上げたそうです。「確かにそれは、ほとんどないかも。」と気づかれたそうです。

なぜ、売れるのか。それは当たり前のこと全てを愚直に続けていたからです。

〇〇回生の中に、驚くほど成績を伸ばした生徒がいます。何か特別なことをやっていたのだろうかと思い、勉強の仕方を尋ねたところ返ってきた答えは、本当にあっさりしたものでした。

「先生がやりなさいと言われたことだけをやっていました。」

先の花屋の話では、4つの特徴すべて揃っていたことが、他の花屋との違いでした。

この講話には後日談がありました。徳島県のある高校から電話がかかってきました。「先生が言われていた花屋さんのお店の名前を教えてください」と。その名前を伝えたところ、「PTA研修会でこの話を紹介してもいいですか」と言われたので、「いいですよ」と答えました。少し懐かしい思い出です。

「令和6年度大学入学共通テスト出願者」について

令和6年度大学入学共通テストの出願が10月5日に締め切られました。大学入試センターによると、同日午後5時時点の出願者数は46万5469人です。今年1月に行われた大学入学共通テストの出願受け付け最終日（午後5時時点）の出願者数は47万9348人で、1万3879人減となりました。出願者数の確定値や試験会場については、12月上旬に発表されます。

〔令和6年度大学入学共通テストの出願状況〕

		令和6年度	令和5年度
出 願 総 数		465,469	479,348
内 訳	高等学校卒業等[高等学校等経由願]	403,718	415,713
	高等学校卒業等[個人直接願]	61,751	63,635

「THE 世界大学ランキング2024」について

イギリスの高等教育専門誌「Times Higher Education (THE)」は、2024年の「THE世界大学ランキング」を発表しました。トップは8年連続、オックスフォード大学で、スタンフォード大学、マサチューセッツ工科大学がこれに続きます。日本最高位の東京大学は前年より10ランクアップの29位で、続く京都大学は55位タイ、東北大学は130位タイでした。「特許に引用された論文数」が指標に加えられたことにより、日本の多くの大学が大きく順位を上げました。

〔THE世界大学ランキング 日本の大学関係〕

2024年順位	2023年順位	大学名
29	39	東京大学
=55	68	京都大学
=130	201-150	東北大学
=191	301-350	東京工業大学
201-250	301-350	名古屋大学
301-350	501-600	九州大学
351-400	501-600	北海道大学
351-400	501-600	筑波大学
401-500	501-600	東京医科歯科大学
601-800	801-1000	会津大学
601-800	801-1000	広島大学
601-800	801-1000	順天堂大学
601-800	801-1000	慶應義塾大学
601-800	801-1000	神戸大学
801-1000	1001-1200	千葉大学
801-1000	1001-1200	熊本大学
801-1000	1001-1200	京都府立医科大学
801-1000	1001-1200	岡山大学
801-1000	1201-1500	東京農工大学
801-1000	1201-1500	東京医科大学

〔指標構成〕

%	項目	分野
29.5	15.0 評判調査<教育>	教育
	4.5 学生に対する教員比率	
	2.0 学士課程学生に対する博士課程学生比率	
	5.5 教員に対する博士課程取得者比率	
	2.5 大学の総収入	
29.0	18.0 評判調査<研究>	研究環境
	5.5 研究関連収入	
	5.5 学術生産性(発表論文数)	
30.0	15.0 論文被引用数(大学平均FWCI)	研究の質
	5.0 75パーセンタイルFWCI)	
	5.0 トップ10%論文数	
	5.0 被引用の質(ネットワーク・インフルエンス)	
4.0	2.0 産業界からの研究関連収入	産業界
	2.0 特許に引用された論文数	
7.5	2.5 外国籍留学生の割合	国際性
	2.5 外国籍教員の割合	
	2.5 国際共同研究	
	- 派遣留学生の割合	

※ = : 同順位 (大学名英語表記のアルファベット順に掲載)